早良区「一人一花だより」（2号）

（２０１８年　８月）

地域に元気を！　脇山のひまわり

７月の豪雨は、西日本各地に甚大な被害をもたらしました。早良区でも、土砂崩れによる家屋や道路の被害などが発生しました。

幸い多くの地域の田んぼや畑は、再び夏の陽射しをあびてぐんぐんと成長をはじめています。

脇山校区では例年地域でひまわりを育てられており，今年も脇山校区自治協議会の重松会長が５月下旬に種まきを行なわれた約6万本のひまわりが，7月下旬から８月上旬まで畑一面に咲きほこり，花の見頃を迎えました。太陽に向かって咲くひまわりは，豪雨にも負けず頑張る地域の人々を応援してくれているようです。

早良区役所周辺の花壇　NOW　～緑のコーディネーターさんと一緒に～

早良区在住で緑のコーディネーターの、前田さん（賀茂校区）と佐藤さん（百道校区）に、早良区役所周辺の花壇やプランターの管理のご協力をいただいています。２月・５月の植え替えでは，土づくりからデザイン，花選びまで。また，日々の手入れ方法や作業も指導していただいています。お二人の「花であふれる早良区」のための様々なお力添えに感謝の気持ちでいっぱいです。早良区職員・区民にもガーデニングスタッフを募集し，現在約６５名のスタッフを中心に活動をしています。

地下鉄階段登り口付近

地下鉄エレベーター付近

歩道わきに並ぶプランター

8月の早良区を彩る花と緑を紹介します

ヒマワリ
夏の花の代表選手。
最近は小さめ丈の品種もかわいいですね。笑顔に見える花が元気をくれます。

ポーチュラカ
陽射しを好み、乾燥に強い多色展開の夏の花。色とりどりに地面をカバーします。
さし芽で簡単に増やせます。

シロタエギク
1年を通して脇役で活躍する観葉植物です。多年草。
白っぽい葉っぱが涼やかさを醸し出します。

ベゴニア
様々な色や種類があるガーデニングの主要メンバー。
春から秋の花壇を長い期間にぎやかに彩ります。

ペンタス
別名クササンタンカ。暑さや陽射しに強い夏の花壇の味方の花です。花言葉は「願い事」「希望がかなう」

センニチコウ
早良区白プランターのセンニチコウは、丈の長いおしゃれな品種です。高低のめりはりをつけるアクセントになっています。

早良区の一人一花活動を、随時紹介していきます。
今回は夏を感じる花々の話が中心でしたが、次回は秋の気配かもしれません。
季節の移ろいを感じられるのも、花を育てる生活の楽しみですね。
花いっぱいの早良区を目指して、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

佐藤さん(左)と前田さん(右)

～「一人一花」人となり～

早良区役所の「一人一花」運動に当初から協力いただいている前田さん（賀茂校区）と佐藤さん（百道校区）。
地域の活動など忙しい中，植替えや普段の花の手入れまで，いつも親身になって見守ってくれています。
この気持ちを繋いでいきたいですね(^-^)

早良区市民サービス向上委員会
「一人一花」運動プロジェクトチーム
問合先：早良区企画課
電話：０９２－８３３－４４１２
FAX：０９２－８４６－２８６４